

販売することが交付金支払の要件となっていますが、自然災害や鳥獣害により販売に至らなかった場合には救済措置が設けられています。鶴岡市・JA・共済組合における被害状況確認が必要となりますので、被災確認後すみやかに連絡のうえ、本様式を提出してください。

また、営農計画変更の締切後に、薬害等のやむを得ない事情で作物変更を行いたい場合についても、本様式を提出してください。

※ 周辺ほ場の状況等を考慮し、適否を判断します。

※ 現地確認前にすき込みを行った場合、交付対象となりません。

## 自然災害・鳥獣害による被害ほ場確認依頼書

令和 8 年 7 月 31 日

鶴岡市農業振興協議会  
会 長 皆 川 治 様

営農計画書の左上「集落コード欄」「農家番号欄」から転記してください。

集落コード 001

農家番号 0001

住 所 鶴岡市〇〇〇〇〇〇

氏 名 鶴 岡 一 郎

私が耕作するほ場が自然災害等による被害を受けましたので、確認して頂くよう依頼します。

記

被災時期がわかるように記入してください。

### 1. 自然災害等の概要

大雨（7／28）によるほ場冠水

### 2. 自然災害等による被害ほ場一覧表

耕地番号	地名地番	作物	面積 (㎡)	被災区分	今後の対応
0010	馬場町 9-25-(1)	大豆	2,500	全損・一部	すき込み

全損の場合には、「すき込み」「作物変更」など今後の対応を記入してください。

次頁の「肥培管理等作業日誌」を添付してください。

※ 作付状況を確認するため「肥培管理等作業日誌」を添付してください。

※ 全損の場合、「今後の対応欄」に対処策（すき込み、作物変更など）を記入してください。